

2022年度 生涯学習講座実施のためのガイドライン

安全・安心に施設をご利用いただくために、当施設では、講師およびスタッフのほか、参加者の皆様にも、以下の感染症対策にご協力いただいております。当施設をご利用の際は、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

1. 語学等の生涯学習講座のガイドライン

No.	対策内容
共通の対策行動	
1	不織布マスクの着用を必須とする。
2	マスクは正しく着用する（鼻から顎までしっかり覆う）。
3	講座日の原則 2 週間前から、「体調チェックシート【記録用】」により体調の確認を行う。
4	講座開始前、終了後は手洗い・消毒を行う。
5	対人距離（2m を目安）を確保し、必要以上の声量では話さない。
6	鼻水、唾液などがついたゴミは、ビニール袋に入れて密閉して縛り、自宅に持ち帰る。
7	受講中だけでなく日常生活でも、手洗いや咳エチケットの励行に努める。
8	講師や参加者同士で道具は共有しない。
9	講座の前後で、講師や参加者同士との対面での懇親会、交流会は開催しない。
10	厚生労働省の「新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）」へ登録する（任意）。
受講生の方の対策行動	
11	講座当日は事前に体温を計測してから受講する。 * 発熱または平熱時 + 1 度以上ある、喉の痛み、咳、強い倦怠感などの症状がみられる場合は、受講をお断りします
12	「体調チェックシート【当日提出用】」を受付で提出する。
13	以下に該当すると感じる点のある場合も、受講をお断りします。 * 咳やくしゃみなど風邪の症状が続いている方（軽い症状の方も含む） * 過去 48 時間以内に熱があった方 * 強いだるさ（倦怠感）や息苦しさがある方 * 咳、痰、胸部不快感のある方 * 味覚・嗅覚に少しでも違和感のある方 * 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある方 * 過去 14 日以内に、政府から入国制限、入国後の観察期間を必要と発表されている国・地域への渡航、並びに当該在住者との濃厚接触がある方 * 1 ヶ月以内にクラスターの発生源となった場所に 14 日以内に立ち寄った方 * 身内や身近な接触者に上記の症状がみられる方、該当する点がある方 * 濃厚接触者に認定され、保健所の指示により経過観察中の方
講師・スタッフの対策行動	
14	講師は不織布マスクに加えて飛沫防止パネルの設置を必須とする。
15	受講生と近距離になる場合には、マスク着用の上フェイスシールドの着用を必須とする。
16	受講生に触れる指導は認めない。
17	必要に応じて、ビニール手袋やフェイスシールドを着用する。

18	スタッフに体調不良者が出た場合は、該当の症状や過去 14 日以内の行動を確認した後、感染が疑われる場合は講座を中止する。感染症ではないと判断できる場合は予定通り実施する。
19	受付で検温を実施する。
20	<p>以下に該当すると感じる点のある場合も、講座を中止する。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 咳やくしゃみなど風邪の症状が続いている方（軽い症状の方も含む） * 過去 48 時間以内に熱があった方 * 強いだるさ（倦怠感）や息苦しさがある方 * 咳、痰、胸部不快感のある方 * 味覚・嗅覚に少しでも違和感のある方 * 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある方 * 過去 14 日以内に、政府から入国制限、入国後の観察期間を必要と発表されている国・地域への渡航、並びに当該在住者との濃厚接触がある方 * 1 ヶ月以内にクラスターの発生源となった場所に 14 日以内に立ち寄った方 * 身内や身近な接触者に上記の症状がみられる方、該当する点がある方 * 濃厚接触者に認定され、保健所の指示により経過観察中の方
21	受講生にマスクの着用、こまめな手洗いや消毒を徹底させる。

2. 総合型地域スポーツクラブ等のスポーツ活動のガイドライン

※上記に加えて、スポーツ活動をする場合は以下も厳守してください。

No.	対策内容
共通の対策行動	
1) 立入可能な場所について	
1	大学内では利用施設（学生駐車場、体育館、テニスコート、グラウンド等）と体育館トイレのみとし、それ以外の施設（校舎、図書館、しおん等）には、立ち入りを認めない。
2	学外施設では、施設が定めた使用ルールに従う。
2) トイレ・手洗い場所	
1	大学内では利用施設（体育館、テニスコート、グラウンド）と体育館トイレのみとし、それ以外の施設（校舎、図書館、しおん等）には、立ち入りを認めない。
2	学外施設では、施設が定めた使用ルールに従う。
3) 更衣室、休憩・待機スペース	
1	マスクの着用を徹底する。
2	大学内では体育館の更衣室は利用できないため、自家用車や自宅等で事前に着替えを済ませておくか、体育館ロビーを着替えスペースとする。不特定多数の人が出入りするため、貴重品の取り扱いにも十分注意する。
3	地域連携交流プラザでは着替え場所の提供は行わないため、事前に自宅等で着替えを済ませておく。
4	広さにゆとりを持たせ、他の参加者と密になることを避ける（障がい者の介助を行う場合を除く）。ゆとりを持たせることが難しい場合は、一度に入室する参加者の数を制限する等の措置を講じる。
5	複数の参加者が触れる場所（ドアノブ、ロッカーの取手、テーブル、イス等）は、こまめに消毒する。
6	換気扇を常に回す、換気用の小窓をあける等、換気に配慮する。
7	十分なスペースを確保できない場合には人数を制限する。
8	学外施設では、施設の定めた使用ルールに従う。
4) 競技中の注意事項	

1	不織布マスクの着用を徹底する。
2	セット間での換気など適切な感染防止対策をする。
3	試合前円陣やベンチでの集合時は、不織布マスク着用の上、密集・接触を避け、さらに一定の距離（対面せず1m程度）をとり大きな発声などは行わない。
4	感染予防の観点から周囲の人となるべく距離（2m以上が目安、マスクを外す場合は3mを推奨）を空ける。（障がい者の介助を行う場合を除く）
5	競技中のハイタッチは禁止する。
6	競技中、靴底などを手でさわらない。
7	競技中、唾や痰を吐かない。
8	対面での会話は控え、飛沫感染につながるような大きな声は出さない。
9	ベンチやウォームアップエリアでは密集・接触を避け、私語は慎む（距離を確保できない場合はマスクを着用する）。
10	タオル、ペットボトル、アイシングバッグなどの共用は禁止する。
11	飲み物については、指定場所でのみマスクを外して飲むことができる。その場合も周囲の人と距離をとり対面を避け、会話は控える。
12	各競技団体から出されている感染対策ガイドラインを周知し、対策を徹底する。
13	学外施設で行う場合は施設の使用ルールに従う。
5) ゴミの廃棄	
1	飲みきれなかった飲み物等は各自で持ち帰る。
2	鼻水、唾液などが付いたごみは、ビニール袋に入れて密閉して縛り、各自持ち帰る。
3	マスクや手袋を脱いだ後は、必ず石鹸と流水で手を洗い、手指消毒する。

3. 各施設における感染防止策

- 1 講座の受講生数の最大人数は、対人距離 2m を確保できる収容定員とする。
- 受付に手指の消毒用品、検温所を設置し、チェックシートの確認を行う。
- 他人と共有する物品や手が頻繁に触れる箇所を工夫して減らし、最低限にする。共有する物品は、消毒用アルコールや次亜塩素酸ナトリウム水溶液で消毒する。
- 人と人が対面する場所は、アクリル板、透明ビニールカーテンなどで遮蔽する。
- 講座中は常に扉を開放するとともに、二酸化炭素濃度計の数値にも注視しながら適宜対応にあたる。
- 安全衛生に必要な物品の確保に努める。

4. その他

- 万一感染者が発生した場合に備え、個人情報の取り扱いに十分に注意し、入場者等の名簿を適正に管理する。必要に応じて、保健所や医療機関等から情報提供を求められた時には速やかに開示できるようにしておく。
- 新型コロナウイルス感染症への対応に傾注するあまり、他の危機管理や個人情報管理をはじめとする本務に慰労なきよう、十分注意する。

<参考> (2022.5.11 時点)

- 一般社団法人日本フィットネス産業協会 「FIA フィットネス関連施設における新型コロナウイルス感染拡大対応ガイドライン」
<https://www.fia.or.jp/public/19525/>
- 公益社団法人全日本ダンス協会連合会 「自粛要請解除等による営業再開の際の「感染防止ガイドライン」」
<http://www.zendaren.or.jp/>
- 公益財団法人日本バレーボール協会 「バレーボール競技活動再開のための選手へのガイドライン－新型コロナウイルス感染症（COVID-19）対策－」
https://www.jva.or.jp/pdf/covid19_guide_JVA2020.pdf
- 公益社団法人日本テニス事業協会 「【テニス場（テニス事業所）の新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン Ver.5】」
https://www.jtia-tennis.com/covid19_tennis_guidelin_ver5.pdf
- 公益社団法人全日本ゴルフ練習場連盟 「ゴルフ練習場向け 新型コロナウイルス感染症対策「ガイドライン」の改訂（第 5 版）」
<https://www.jgra.or.jp/news/1973>
- 公益社団法人日本グラウンド・ゴルフ協会 「大会参加に当たっての感染防止策チェックリスト（参加者）」
<https://www.groundgolf.or.jp/news/tabid/199/Default.aspx?itemid=159>
- 公益財団法人日本ソフトボール協会 「新型コロナウイルス（COVID-19）におけるソフトボール活動の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」
<http://www.softball.or.jp/news/other-2020/report/0618.html>
- スポーツ庁 「スポーツ関係の新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインについて」
https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/sports/mcatetop01/list/detail/jsa_00021.html
「新型コロナウイルス感染対策 スポーツ・運動の留意点と、運動事例について」
https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/sports/mcatetop05/jsa_00010.html
「社会体育施設の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」
https://www.mext.go.jp/sports/content/20200514-spt_sseisaku01-000007106_1.pdf
- 公益財団法人日本スポーツ協会 「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン【令和 3 年 11 月 5 日更新版】」
<https://www.japan-sports.or.jp/about/tabid1278.html>
「スポーツ活動再開時の新型コロナウイルス感染症対策と熱中症予防について」
<https://www.japan-sports.or.jp/news/tabid92.html?itemid=4164>

【体調不良時等の連絡先】

尚絅学院大学地域連携交流プラザ

Tel 022-381-1490 （受付時間：10:30～18:30）

E-mail plaza@shokei.ac.jp